

目次

新旧税務署長挨拶	2P
第44回優良経理表彰	3P
第5回定時総会	3P
役員名簿	4P
委員会名簿	5P
青年部会	6P
女性部会	7P
税務署定期異動	7P

今回は、美術館の創設者故大川栄二氏が、最初にコレクションした松本竣介の作品を紹介することにします。大川栄二(一九二四〜二〇〇八)の回想によれば、松本竣介作品との出会いは、「昭和三十八年秋頃」

桐生の誇る日本の名画 大川美術館蔵(No.75)

「ニコライ堂の横の道」

1941年頃
松本竣介

1912年～1948年
(油彩・板 38.0×45.5 cm)

だと述べています。勤務先に訪ねて来た画商さんが持参した作品をみて、すぐに購入を決めたそうです。作品からの印象は、「静寂の中ハッと息をのみながら引込まれて行く何かを感じた」と記しています。すでに絵画コレクションをはじめた大川にしてみても、まったく未知の画家であつたにもかかわらず、これはまさに直感であつたといえるでしょう。

ちょうど経済的には高度成長期に入っていくところで、しかもビジネスの最前線にいた大川にしてみれば、今日風にいえば、多忙の生活のなかでの「癒し」を感じたのではないでしょう。しかしながら、描かれた一九四二(昭和十六)年当時をおもえば、

暗転していく時代の重苦しさと同緊張感を感じながら、街を歩き、スケッチをしていた画家の姿は、何とも孤独の影が濃い作品です。ただ暗さはかりではなく、どこか温かな人間味ともいえる情感がにじんできます。

その後大川は、この松本竣介に対して、「大芸術家」、「巨匠」ではなく、「あくまで、静かに人間の心の中に生き続ける市井の教養人なのである。」と断言しています。実は、こうした画家に対する理解、評価は、今でもなおその本質をとらえて

いるのではないかと、わたしはおもっています。だからこそといふべきか、この画家の作品は、現在でも多くの人に共感をよんで、親しまれているのだとおもいます。当美術館では、県内外からの来館者の多くが、リピーターです。きっと、あの美術館にいけば、いつでも松本竣介の作品がみられるとおもって来館される方が多いからでしょう。そうした美術館で迎えてくれる作品のひとつが、この作品なのです。

(八月から大川美術館の館長となりました田中淳です。寺田勝彦前館長から引き継ぎまして、この欄を担当させていただきますので、どうぞよろしく願います。)





着任のご挨拶

桐生税務署長 小松 守博

この度の人事異動において、桐生税務署長を拝命いたしました小松でございます。前任の坂本署長同様、よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人桐生法人会の役員及び会員の皆様方には、日頃から税務行政に対し深いご理解と多大なるご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

群馬県の勤務は平成21年の高崎税務署以来2署目の勤務となります。桐生税務署管内は赤城山の懐にいだかれ、新田義貞が鎌倉幕府倒幕に向け、生品神社で挙兵した際、桐生の組織物で旗印をつくったという記録もあるなど、豊かな自然と伝統の息づく素晴らしい環境の下で勤務できますことを大変光栄に思っております。

貴法人会におかれましては、「良き経営者を目指す者の団体」として、正しい税知識の普及や納税意識の高揚に努めるとともに、県内では唯一公益社団化され、青年部会を中心に租税教室へ講師派遣をいただいているほか、女性部会でも「税に関する絵はがきコンクール」を企画・開催するなど、より一層公益性の高い社会貢献活動を積極的に展開され、会員企業の発展のみならず、健全な地域社会の発展にも大きく貢献されていると伺っております。

これもひとえに、朝倉会長をはじめ役員の方々の皆さまのご尽力と、会員の皆様方のご理解とご協力の賜物であり、心から敬意を表する次第であります。

さて、近年、経済活動の国際化・高度情報化の進展等、税務行政を取り巻く環境は大きく変化しております。

私どもとしましても、国民の皆様からのご理解と信頼の下、納税者の自発的な納税義務の履行を適性かつ円滑に実現するため、e-Taxや確定申告書等作成コーナーなどのICTを活用した利便性の高い申告・納税サービスの充実に努めるとともに、適正な申告を行うた納税者の皆様に不公平感を与えないよう、適正・公平な課税・徴収に努めて参りたいと考えております。

公益社団法人桐生法人会におかれましては、役員、役員企業並びに会員の皆様率先してe-Taxをご利用いただいておりますことに深く感謝申し上げますとともに、一層の、ご理解とご協力も賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人桐生法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。



離任のご挨拶

前桐生税務署長 坂本 明美

この度の人事異動により定年を迎え桐生税務署長を最後に退職し、国税庁長官官房東京派遣国税庁監察官監察官補として再任用されることとなりました。

昨年7月に東京国税局税務相談室から初めての地、桐生税務署に着任し、短い期間ではありましたが、桐生法人会の皆様の温かいご支援を頂き、無事に職務を全うすることができましたことを心からお礼申し上げます。

関東信越国税局管内での勤務は初めてでありましたが、着任早々、桐生市やみどり市を囲む山々からの展望、わたらせ渓谷鉄道からの風景を楽しませていただいた、ひもかわうどんやソースかつ丼に舌鼓を打ちつつ、鋸屋根の街並み等の情緒あふれる雰囲気感動し、あっという間に桐生の魅力に取り込まれてしまいました。私にとって生涯忘れがたい地となりました。

桐生法人会におかれましては、各種講演会や税務研修会、租税教室など、さまざまな活動を通じて、正しい税知識の普及と納税道義の高揚に多大な貢献をされますとともに、地域社会の発展のための活動も活発に展開されています。

とりわけ、租税教育活動につきましては、並々ならぬ協力をいただきました。

今年の一月も、女性部会を中心に「税に関する絵はがきコンクール」を実施していただき、私も作品の審査に携わらせていただきました。各小学校から多数の応募があり、素晴らしい作品に出会えたことは、租

税教育活動に力を入れている成果が表れたものであると、実施していただいた女性部会の皆様には感謝するばかりです。

また、青年部会におかれましては、多くの会員の皆様に租税教室の講師も務めていただきました。租税教室では、親しみのある分かりやすい言葉で、ご説明いただき、子供たちにも大変好評であったと伺っております。次代を担う子供たちへの租税教育はとても大切なことであり、私どもといたしましても青年部会の皆様方の活動は、誠に心強く、そのご尽力に対しまして感謝を申し上げますとともに引き続きご協力をお願いいたします。

さて、経済・金融情勢に関しましては、英国のEU離脱、米国のトランプ政権の誕生、米国の利上げ等さまざまな要因により、先行き不透明な中、企業経営についても何かと難しい判断を迫られ、御苦労が絶えないことと申します。しかしながら、桐生法人会が朝倉会長を中心として、桐生の地に受け継がれた生産能力の高さや地域の結束力をもって、難局を乗り越え、更なる発展を遂げられることを心より期待しております。

また、今後も税務行政のよき理解者として、引き続き、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人桐生法人会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、私の離任の挨拶とさせていただきます。

第五回 定時総会

優良経理担当表彰

去る、五月二十六日 第五回定時総会が桐生地域地場産業振興センターを会場に、多くの来賓を迎え開催された。

総会に先立ち第一部の表彰式において、永年企業の会計業務に携わり、企業の発展に尽力された功労者を表彰する「第四十四回優良経理担当者表彰式」が行われ、桐生合同自動車(株) 朝倉秀子様(勤続二十年)、桐生信用金庫



表彰式

今井孝浩様(勤続十九年)、(株)神田運送店 橋本望様(勤続十六年)、(資)オリエンタル 五嶋美加様(勤続八年)、(有)桐栄オートサービス 國井武揚様(勤続五年)、(株)沼田屋タクシー 松村玉美様(勤続五年)の六名が表彰され、朝倉会長から賞状・記念品が贈呈された。

次に、「平成二十八年度会員増強表彰」では会員獲得に貢献した六名と新里・笠懸支部、大同生命群馬支社、AIUの2社が朝倉会長より記念品を贈呈された。第二部の定時総会では、会長の挨拶に続き会長を議長に議案審議に入った。

初めに「平成二十八年度収支決算報告承認の件」が上程され、監査報告の後審議し、原案どおり承認可決した。

次に、「役員改選に伴う理事・監事承認の件」について、理事二十三名、監事三名を承認した。次に、理事会での承認事項で

ある「平成二十八年度事業報告」「平成二十九年度事業計画」「平成二十九年度収支予算」について報告がされ、全員異議なく承認された。以上で定時総会を閉会し、直ちに選任された理事・監事による理事会を開催し、会長に朝倉泰氏を再選定し、副会長八名の選定、顧問・相談役・参与・委員会委員の選任を行いました。



定時総会

員懇親会を開催した。

懇親会では、小倉康宏副会長の開会、朝倉泰会長の挨拶の後、能澤孝博前副会長、青木慶夫前副会長、小倉武雄前副会長、星野正夫前監事、野村滋前参与に感謝状の贈呈、続いて桐生税務署長感謝状が能澤孝博前副会長、小倉武雄前副会長、岸田信克前理事、岡田昌之前理事、生方修一前専務理事に贈呈された。

続いて桐生税務署長、桐生市長・みどり市長他より祝辞を頂き、木村俊一桐生商工会議所副会頭の音頭で乾杯を挙げ、出席者一同の親睦を深め、総会の総ての事業を終了した。

第四部は毎日新聞社専門編集委員 与良正男氏が「日本経済の展望と政治のゆくえ」と題して記念講演を行った。



記念講演

公益社団法人 桐生法人会 役員名簿

(平成 29 年 5 月 26 日～平成 31 年 5 月)

(順不同・敬称略)

役 職	氏 名	社 名	役 職	氏 名	社 名
会 長	朝 倉 泰	朝倉染布(株)	参 与	岸 本 一 也	(株)山田製作所
副 会 長	横塚榮三郎	(株)サンコー電子	〃	岸 芳 正	(医)岸会岸病院
〃	小 島 利 夫	(株)トーケン	〃	桑 原 志 郎	(有)クワテルニット
〃	鎌 田 実	(株)矢野	〃	後 藤 隆 造	(資)後藤
〃	小 倉 康 宏	小倉クラッチ(株)	〃	小 森 谷 善 一	(有)両毛米穀
〃	津久井真澄	桐生信用金庫	〃	近 藤 新 一 郎	近藤酒造(株)
〃	岩 崎 研 司	(株)岩崎	〃	佐 羽 秀 夫	三立応用化工(株)
〃	阿左美博	(株)北関東機械工業	〃	篠 田 一	(株)丸中
〃	木 村 光 一	(有)十一屋商店	〃	須 永 聡 介	(株)スナガ
理 事	須 藤 誠 吾	(株)須藤機械	〃	長 瀬 裕 一	(株)ミツバ
〃	吉野雅比古	桐生建設(株)	〃	野 沢 八 千 万	(株)フライングガーデン
〃	坂 入 勝	(株)美喜仁	〃	八 田 欣 弥	(株)足利銀行桐生支店
〃	蛭 間 茂	(株)蛭間木工所	〃	星 野 榮 助	(株)トーチク
〃	須 永 博 之	(株)ダーウィン	〃	星 野 陽 司	星野物産(株)
〃	木 村 茂 光	赤城観光自動車(株)	〃	増 田 浩 三	(株)増田コーポレーション
〃	峰 岸 康 雄	(有)峰岸燃料店	〃	宮 地 由 高	(有)青柳
〃	高 梨 静 江	(株)たかせい	〃	森 勝	不二山機械工業(株)
〃	市 川 導 宏	(株)市川鉄工	〃	諸 岡 健 一	モロオカ建設(株)
〃	福 田 雅 之	東洋ポリーズ(株)	〃	柳 明 彦	(株)ヤナギ
〃	須 藤 広 志	(株)アシスト	〃	養 田 隆	(株)マルキン
〃	渡 邊 幸 男	中部総合開発(株)	〃	吉 田 栄 佐	(株)吉田組
〃	大 橋 利 一	(有)笠懸	〃	吉 野 勝 博	(株)神田運送店
〃	篠 原 敏	新里設備工業(株)	〃	加 藤 洋	(株)アズ
監 事	木 村 俊 一	(株)小野木商店	〃	小 林 克 之	(株)小林ダンボール
〃	岸 田 信 克	(株)近江屋書店	〃	鈴 木 章 弘	(有)鈴直モータース
〃	能 澤 孝 博	(資)オリエンタル	〃	鈴 木 賢 治	(有)ケミープランニング
顧 問	坂 本 明 美	桐生税務署長	〃	須 田 昇	須田運送(株)
〃	山 口 正 夫	桐生商工会議所会頭	〃	松 枝 幹	太陽印刷工業(株)
〃	石 原 照 久	税理士会桐生支部長	〃	野 村 篤	(株)野村建設工業
〃	阿 部 高 久	元 会長	〃	星 野 正 夫	星野管工(株)
相 談 役	青 木 慶 夫	前 副会長	〃	吉 田 由 美 子	(株)桐生グランドホテル
〃	小 倉 武 雄	前 副会長	〃	松 島 和 代	(株)三景
〃	福 田 英 雄	元 副会長	〃	木 島 健 三 郎	(株)木島製作所
〃	樋 口 京 司	元 副会長	〃	西 村 順 三	ウエスタン塗装(株)
〃	松 島 孝 三	元 副会長	〃	村 山 陸 雄	(有)村山製作所
参 与	秋 山 力	(株)両毛システムズ	〃	瀬 谷 源	(有)オートサービスセヤ
〃	井 置 定 男	(株)ソフィア	〃	天 沼 一 夫	群馬天沼運輸(株)
〃	石 田 成 一	(株)石田製作所	〃	齋 藤 啓 一 郎	(株)シルク
〃	大 西 健 太 郎	(株)大西ライト工業所	〃	坂 田 一 彦	(株)坂田興業
〃	岡 田 哲 夫	フジハツ工業(株)	〃	塚 本 貢	塚本建設(株)
〃	荻 野 克 徳	(株)群馬銀行桐生支店	〃	山 藤 浩 一	(株)山藤組
〃	金 子 光 宏	(株)キンケン石産	〃	新 井 清	新井商事(有)
〃	川 村 隆	川村(株)			

専門委員会委員名簿

(平成 29 年 5 月 26 日～平成 31 年 5 月)

(順不同・敬称略)

【総務委員会】

委員長	横塚 榮三郎
副委員長	小島 利夫
同	鏝田 実
同	小倉 康宏
同	津久井 真澄
同	岩崎 研司
同	阿左 美博
同	木村 光一
委員	市川 導宏
同	木村 茂光
同	坂入 勝
同	福田 雅之
同	吉野 雅比古
同	須藤 誠吾
同	蛭間 茂
同	須永 博之
同	峰岸 康雄
同	高梨 静江
同	須藤 広志
同	大橋 利一
同	渡邊 幸男
同	篠原 敏

【税制委員会】

担当副会長	津久井 真澄
委員長	吉野 雅比古
副委員長	福田 雅之
同	市川 導宏
同	大橋 利一
委員	星野 陽司
同	瀬谷 源
同	天沼 一夫
同	大西 健太郎
同	岡田 哲夫
同	佐羽 宏之
同	鈴木 賢治
同	七沢 博明
同	飯塚 荘一
同	小林 聡
同	吉田 由美子
同	萱沼 十四子
同	目崎 克行
同	松井 孝峰

【組織委員会】

担当副会長	鏝田 実
委員長	坂入 勝
副委員長	市川 導宏
同	渡邊 幸男
同	須藤 広志
委員	坂田 一彦
同	桑原 志郎
同	篠田 一
同	柳 明彦
同	鈴木 章弘
同	諸岡 健一
同	森田 敏雄
同	須田 昇
同	新島 健介
同	森 末廣
同	久保田 寿栄
同	川鍋 亜紀彦
同	原田 侑武
同	近藤 祐子
同	伏木 礼子
同	酒井 豊
同	大島 千賀子

【財務委員会】

担当副会長	小倉 康宏
委員長	須藤 誠吾
副委員長	向田 靖
委員	峰岸 康雄
同	高梨 静江

【研修委員会】

担当副会長	小島 利夫
委員長	須永 博之
副委員長	高梨 静江
同	福田 雅之
同	篠原 敏
委員	新井 栄
同	青木 慶夫
同	森 勝
同	養田 隆
同	篠田 一
同	加藤 洋
同	須田 昇
同	野村 篤
同	近藤 雄一郎
同	三輪 哲也
同	木村 友紀
同	福田 喜代子
同	井上 孝之
同	佐田 洋

【広報委員会】

担当副会長	津久井 真澄
委員長	蛭間 茂
副委員長	須藤 広志
同	渡邊 幸男
同	峰岸 康雄
同	高梨 静江
委員	齊藤 啓一郎
同	杉浦 吉男
同	石埜 茂
同	吉田 由美子
同	松島 和代
同	萩原 康照
同	茂木 茂
同	塚本 美知子
同	大武 ゆかり
同	関口 礼史

【厚生委員会】

担当副会長	鏝田 実
委員長	木村 茂光
副委員長	峰岸 康雄
同	高梨 静江
委員	塚本 貢
同	松枝 幹
同	山藤 浩一
同	松島 和代
同	増田 浩三
同	小川 悟
同	永井 正之
同	福田 勝巳
同	西村 英朗
同	近藤 祐子
同	糸井 容子
同	尾花 克彦
同	柳 澤 彰

第五回 群馬県法人会連合会 通常総会

(二社)群馬県法人会連合会は、六月六日前橋商工会議所会館において第五回通常総会を開催し、関東信越国税局課税第二部次長をはじめ関係団体長等の来賓を迎え、県内各法人会より役員等百二十名余りが参加。当法人会からは朝倉会長他六名が参加した。

総会では平成二十八年年度の事業報告・収支決算が上程され、監事より監査報告後、原案通り承認可決された。役員改選では新役員二十八名を承認、次に二十九年度の事業計画(案)・収支予算(案)の報告があり審議事項は全員異議なく承認された。以上で通常総会を閉会し、直ちに選任された理事・監事による理事会が開催され、会長に



県法連総会

齋藤一雄氏(前橋)が再選定され、副会長に横田貞一氏、朝倉泰氏、山崎泰男氏、生方彰氏、西岡喬氏、塚越一夫氏、野口九一氏、櫻井芳樹氏、高浦孝好氏の九名、専務理事に三木明氏の再選定、委員長・委員及び顧問・参与の選任、全法連・局法連の役職の推薦及び青連協・女連協担当副会長の選任が行われた。

また当日議案終了後に関東信越国税局長感謝状四名、全法連功労者表彰十七名、県法連功労者表彰二十六名、県法連会長表彰四名、福利厚生制度表彰十二名が受賞。代表者に齋藤会長より賞状及び記念品を贈呈した。その後来賓の祝辞をいただき、来賓紹介・祝電披露を行い、総会のすべての事業を終了した。

任期満了に伴う役員改選においては、峰岸部長に峰岸康雄氏が再任された。峰岸部会長の就任挨拶後、基本方針が述べられ続いて平成二十九年事業計画(案)の発表、各委員長より委員会方針の発表が行われた。最後に会計収支予算(案)が提出され承認を得て、議案審議を無事終了した。交歓会では部会規約により卒業となる四名のうち出席した鈴木賢治氏に感謝の気持ちを込めて花束が贈呈された。



木村茂光理事



市川導宏理事



生方修一前専務理事

◆全国法人会総連合功労者表彰

本会受賞者

◆群馬県法人会連合会功労者表彰



渡邊幸男理事



岩崎研司副会長



峰岸康雄理事



須藤広志理事

青年部会 第五回(通算四十回) 定時総会

青年部会は、五月十一日桐生商工会議所会館に於いて第五回(通算四十回)定時総会を開催した。

総会では、峰岸部会会長を議長に平成二十八年年度事業報告・決算が原案どおり承認可決。

任期満了に伴う役員改選においては、部会会長に峰岸康雄氏が再任された。

峰岸部会長の就任挨拶後、基本方針が述べられ続いて平成二十九年事業計画(案)の発表、各委員長より委員会方針の発表が行われた。最後に会計収支予算(案)が提出され承認を得て、議案審議を無事終了した。

交歓会では部会規約により卒業となる四名のうち出席した鈴木賢治氏に感謝の気持ちを込めて花束が贈呈された。

また、入会した五名が抱負を述べ、来賓を囲み参加者一同の親睦と融和

を深め総会の全ての事業を終了し散会した。

◆平成二十八年年度卒業者

石川 篤、鈴木賢治、藤田 智、川鍋亜紀彦



青年部会定時総会

税務研修会

六月十四日 たつ吉で税務研修会を開催。部会員二十三名が参加した。

研修会は桐生税務署法人課税第一部門総括上席国税調査官堀井克倫氏が「国際戦略トータルプラン」と題して国際課税の取組の現状と今後の方向、近年活発化している海外取引に伴う不正計算が多く見られることを受けて調査を開始したことや、租税回避行為に対して、国税庁として国際課税の重要性が高まってきている事などを説明。

女性部会
第五回(通算三十回)
定時総会

女性部会は、五月十七日桐生グラウンドホテルに於いて第五回(通算三十回)定時総会を開催した。

総会では、坂本桐生税務署長他来賓のご臨席を賜り、高梨部会長を議長に平成二十八年度事業報告・決算が原案どおり承認可決。任期満了に伴う役員改選においては、部会長に高梨静江氏が再任された。続いて平成二十九年度事業計画(案)・会計収支予算(案)が提出され承認を得て、議案審議を無事終了。

交歓会では親会の朝倉会長はじめ来賓を囲み盛会のうちに部会員相互の親睦を深め散会した。



女性部会定時総会

社会貢献活動

六月五日 高梨部会長、松島副部会長、福田副部会長が桐生みやま園を訪

れ、タオル百九十本を贈呈した。これは社会貢献活動事業の一環として、毎年総会時に部会員から寄贈されたタオルを、桐生みやま園に贈呈しており、平成十二年度から今年で十八回となる。累計では約三千五百三十九本に達し、同園で役立てられている。



みやま園タオル寄贈

事務局
人事異動のお知らせ

四月一日阿部秀俊さんが入職し、七月一日付け事務局長に就任。
 六月一日角田美香さん入職。



阿部秀俊氏



角田美香氏

生方修一前専務理事は六月三十日付で退職いたしました。

〈定期異動に係る職員転出入の状況〉

平成29年7月10日

所属等	職名	転出		転入	
		氏名	転出先	氏名	旧所属
	署長	坂本 明美	退職	小松 守博	宇都宮税務署 特別国税調査官 (総合調査担当)
総務課	課長	板垣 克典	太田税務署 総務課 総務課長	神山 秀	村上税務署 総務課 総務課長
管理運営	統括国税徴収官	大竹 正之	足利税務署 管理運営部門 統括国税徴収官	番場 和紀	西川口税務署 管理運営第二部門 統括国税徴収官
個人課税第一	統括国税調査官	黒田 友宏	前橋税務署 国際税務専門官 (所得担当)	常木 孝彦	富岡税務署 個人課税部門 統括国税調査官
法人課税第一	統括国税調査官	高畑 祐一	佐久税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官	大平 勇人	秩父税務署 法人課税部門 統括国税調査官
	総括上席国税調査官	堀井 克倫	高崎税務署 総務課 課長補佐	矢尻 友美	熊谷税務署 法人課税第一部門 上席国税調査官

地域社会貢献団体等支援事業

地域社会貢献活動に熱心に取り組んでいる桐生市・みどり市地域内の公益法人やNPO法人等の各種団体の方々を応援する「地域社会貢献団体等支援事業」は公募・選考の結果、平成29年度は次の7団体に交付決定いたしました。

団体名	代表者	対象事業
重要文化財彦部家住宅鳳純会	宝田 恭之	重文彦部家屋敷の織物復元-弓棚式高機織の復元と織物調査
特定非営利活動法人あいおいスポーツクラブ	花房 孝道	口コモ体操教室開催事業
桐生からくり人形芝居保存会	石関 博	舞台改造・改修事業
桐生うどん協力会	森島 純男	桐生のうどん処の発信と各地イベントへの出店事業
桐生市青年大学50周年記念イベント実行委員会	下山 啓二	桐生市青年大学50周年記念イベント開催事業
手づくり布の絵本全国コンクール実行委員会	萩原 眸	第10回「手づくり布の絵本全国コンクール」開催事業
特定非営利活動法人桐生市ボランティア協議会	宮地 由高	介護予防 高齢者交流サロン「みんなの茶の間」開催事業

厚生・組織委員会

経営は、真剣勝負。法人会で、税の知識とネットワークを。

福利厚生制度・会員増強にご協力をお願いします。
お取引先・お知り合いの企業・・・ぜひご紹介ください。

法人会は全国で60年を超える歴史ある、80万社が加入する経営者の団体組織です。税の活動を中心に、国や地域への貢献を目指し、正しい税知識の普及や税制改正提言、経営情報、各種福利厚生制度、社会貢献活動、会員同士の交流親睦など様々な活動を行っています。

法人会の「異業種交流」は新しい発見や仕事の繋がりへ発展する可能性を秘めています。

また、企業が安定して繁栄するために経営者を守る経営者大型総合保険制度やビジネスガード。経営者・従業員を守るがん保険など様々なリスクをカバーする法人会独自の優遇された福利厚生制度が用意されています。

未加入の企業をご存知の方、また福利厚生制度等につきましては各支部の役員又は事務局までご連絡、ご紹介をお願いします。

【事務局 TEL 45-1211】

研修委員会

インターネットセミナーをご活用下さい。
桐生法人会のホームページから無料で視聴できます。

桐生法人会では、会社や自宅にしながらインターネットでセミナーが受講できる「セミナーオンデマンドサービス」の提供を行っています。

一流の講師陣による経営や財務はもちろん、経済や

ライフスタイル等の内容の100タイトルを超えるセミナーを桐生法人会ホームページのバナーをクリックするだけで無料でいつでもお好きな時にご視聴いただけます。

桐生法人会 ホームページ

<http://www.kiryu-houjinkai.jp>

会員ID:hj0815

パスワード:1211

第9回 桐生法人会チャリティゴルフ大会

開催日 平成29年10月14日(土)

会場 赤城カントリー倶楽部

会員皆様との親睦・交流を一層深めようと開催してまいりました「桐生法人会チャリティゴルフ大会」です。ご参加いただけますよう、お待ちしております。参加申込は会報に同封してありますパンフレットよりお願いします。



公益社団法人桐生法人会

女性部会 青年部会

～周年記念事業のご案内～

女性部会30周年記念事業

開催日時：平成29年10月11日(水)
会 場：桐生グランドホテル
記念式典：午後5時～
祝 賀 会：午後6時～

青年部会40周年記念事業

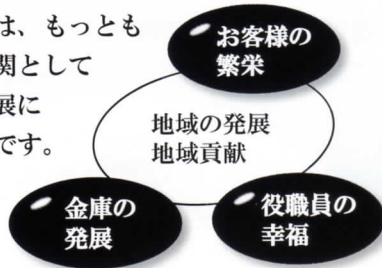
開催日時：平成29年10月19日(木)
会 場：桐生市市民文化会館
記念式典：午後3時～
講 演 会：午後4時～
講師 伊藤聡子氏
祝 賀 会：午後6時～

事務局 〒376-0024
桐生市織姫町2番5号
TEL 0277-45-1211 FAX 0277-45-1215

私たちの使命は、もっとも
身近な金融機関として
地域社会の発展に
貢献することです。



© K-TS UKUDA+GREEN CAMEL



桐生信用金庫

金属プレス加工・組立
ヘビースタンピング加工からロボット加工まで



株式会社 岩 崎

代表取締役 岩崎 研司

〒379-2313 群馬県みどり市笠懸町鹿3141番地
TEL：0277-76-2345 FAX：0277-76-8474
URL：http://www.iwazaki.co.jp/



群馬県知事許可 第9381号・土木工事請負・骨材販売
株式会社 北関東機械工業

群馬県桐生市新里町新川1943番地8
TEL(0277)74-3998 FAX(0277)74-4767



HIRUMA

WOOD CRAFT COMPANY

株式会社 蛭間木工所

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町1丁目2528
TEL 0277-54-1657
URL http://www.hirumamokkousyo.co.jp



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

群馬支社/群馬県前橋市南町3-9-5
TEL 027-223-5260

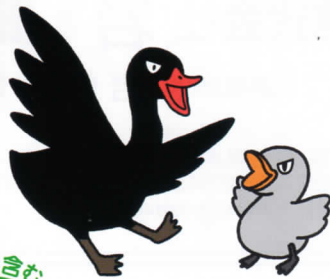


AIU 損害保険株式会社

前橋支店/群馬県前橋市南町3-9-5
(大同生命前橋ビル6F) TEL 027-223-5771

法人会会員企業にお勤めの皆様は、お一人からでも集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

新登場



がんをきむ
病気や
ケガの
備えに

ちゃんと応える
医療保険
EVER



心配な
「がん」の
備えに

新 生きるための
がん保険 Days

◎商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。

引受
保険
会社

「生きる」を創る。
Afiac アフラック

群馬支社 〒370-0841 高崎市栄町16-11 高崎イーストタワー 13F
TEL : 027-322-1387 FAX : 027-326-3379
法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行ないます。 AF法推-2017-0007-1707060 1月30日

資料請求はインターネットで
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索

No.1 アフラックは
がん保険・医療保険
契約件数 No.1

法人会がん保険制度
法人会医療保険制度